



人類に
奉仕する
ロータリー



John

ジョン・ジャーム
2016-17年度国際ロータリー会長

No.24

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“すばらしい仲間を持とう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 利他の心を持とう
- ③ フィロソフィを持とう

例会記録 (2017. 1. 20 (金)) 通算3,108回

◆開会

◆唱歌 ロータリーソング「我らの生業」

◆「四つのテスト」唱和

◆ポールハリスフェロー表彰



後藤純次会員、大久保義郎会員

◆プログラム予定

1月27日 (金)	2月4日 (土)	2月10日 (金)	2月12日 (日)
卓話「新春放談」 登 幸人 高砂市長	移動合同例会 (3日分) 東播第2グループI.M.	移動例会「職場例会」 キッコーマン食品(株) 高砂工場	移動例会 (17日分) 家族移動例会 劇団四季「キャッツ」鑑賞

◆出席報告

本日 1月20日 会員数39名 出席者28名 出席率 84.84%
前々回12月16日 会員数39名 修正出席者39名 出席率100.00%修正

◆MAKE-UP

脇谷 政孝会員 高砂青松RC 1月18日(1月27日)
桂田 重信会員 e-CLUB 1月19日(1月20日)
山川 晃禎会員 e-CLUB 1月16日(1月13日)
鎌谷 雅彦会員 e-CLUB 1月13日(1月13日)
増田 章吾会員 e-CLUB 1月19日(1月13日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

中野 哲郎会長……坂牛さん、ようこそお越しくださいました。上期中間報告をさせていただきます。下期もどうぞよろしくお祈いします。

脇谷 政孝会員……誕生日祝を頂きありがとうございます。

早退1名

◆幹事報告 (3,108回)

〈ガバナー事務局より〉

- ◎『神戸ハーバーロータリークラブ RI脱会について』
 - ◎『ロータリー青少年交換プログラムを多地区合同奉仕活動に移行させる件』
 - ◎『第39回RYLAセミナーのご案内』
- が届いております。

〈例会変更のお知らせ〉

◎姫路南ロータリークラブ

2月 6日(月) → 4日(土)「西播第一グループIM」

14:00～ 受付

14:30～ 開会

於：姫路キャッスルグランヴィリオホテル

〈その他〉

◎特定非営利活動法人 国際ロータリー日本青少年交換委員会 より

『ロータリー青少年交換プログラム多地区合同奉仕活動について』

◎公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 より

『ハイライトよねやま202号』

が届いております。

◆会長の時間

数字で判断する

当社のフィロソフィに「数字で判断する」という項目があります。以下の文章です。

→ 私達は、ややもすると都合のよい定性的な判断をしてしまいがちです。定性的な判断を行なうと、判断する人の価値観の相違によって、バラツキが出てしまいます。だからこそ、私達は数字をもって定量的に判断し、誰もが共通認識で取り組むようにするのです。

数字で判断する習慣を身につけていくためには、日頃から数字で目標を掲げ、達成状況を数字で把握することが必要です。例えば、「頑張って、努力しよう」と希望的観測を言うのではなく「何月何日までに、どの数値まで行います」というように数字を明確にして志事に取り組むようにするのです。

経営の成果は、数字の中でも金額で表すのです。だからこそ、「改善によって何パーセント効率が向上した」という捉え方ではなく、「何円の効果を生んだのか」と問わなければ、投資対効果がわかりません。私達は、どのようなときにも、数字で判断し、誰もが共通認識をしていくのです。

以上が当社の手帳に書いている内容ですが、これを普段の雑談に取り入れてみると、数字で判断すれば、なるほどと納得することがよくあります。

百田尚樹の「雑談力」という本の中に「数字は重要」という項目で、具体的な数字があることによって、話のリアリティが格段に増しますし面白さがぐっと伝わりやすくなるということで海のギャングのホオジロザメとシャチの話に数字を入れて比べてみたいと思います。皆さんはホオジロザメとシャチはどちらが強いと思いますか？

それでは数字で説明していきます。ホオジロザメの大きさは4.0～4.8メートル、体重680～1,100キログラムです。過去の記録では7メートルで2,500キログラムというのもいたそうです。それに対してシャチはオスで9.8メートル、体重はなんと10トン、1万キログラムです。ホオジロザメの10倍の重さです。体格だけでは判断ができないと思いますのでスピードはどうでしょう。普通に考えると、シャチは大きいから動きが遅いと思います。大きさが弱点の場合があります。

例を言いますと、トンビとカラスではスピードと旋回能力の差でカラスがトンビを追いかけているのをよく見ます。また、ゼロ戦とB29が1対1で戦うとやはり空中戦ではゼロ戦の圧勝です。

ではホオジロザメとシャチはと言いますとホオジロザメは時速30キロで泳ぐのに対してシャチはなんと70キロで泳ぎます。シャチは体重が10倍、これは人間に例えると体重70キロの大人に体重7キロの乳児が挑むようなものです。そのうえスピードも格段に速いので、まるで勝負になりません。シャチの体当たりの一撃でホオジロザメは即死状態になるそうです。まして、魚類のホオジロザメに対して哺乳類のシャチは頭脳でも圧倒しています。当然、心臓の構造からスタミナも違うでしょう。戦っているところを見たいというか、戦わせてみたいですね。ちなみに10トンという重さは、地上最大のアフリカゾウ



中野哲郎会長

のオスが10トン、ベントのSクラスの一番大きいのが2,200キロです。

こうして数字を入れることによって、シャチの凄さが倍増してくるのではないのでしょうか。強さがドラゴンボールのように数字で出てくると家内はいか程になるのか？恐ろしい!!

◆本日のプログラム

クラブフォーラム「上期中間報告」

本日は、中間報告をいたします。7月1日が金曜日の例会日ということで、年度の最初からスタートいたしました。会長方針として「すばらしい仲間を持つ」

①ロータリーは親睦から ②利他の心を持つ ③フィロソフィを持つ
という方針のもと各委員会をはじめ皆さまには活動していただきました。

その中でも①のロータリーは親睦からは佐野前会長の方針を踏襲しています。そういうことで、親睦・出席委員会には早速、9月11日に大阪のリーガロイヤルホテルの中国料理 皇家龍鳳^{こうか}で食事のあと、サーカスの「トーテム」を鑑賞させていただきました。点鐘をスマホから鳴らし皆様からウケたのと豊田幹事の計らいで花束をトーテムの出演者に渡しました。ちょっと恥ずかしかったですが。また、4日後の15日にはカネカ様の施設「出汐館」で有志の会をしていただきました。そして佐野前会長の年2回のゴルフコンペ開催の方針を私も引き継ぎ、第1回目を11月3日の文化の日に秋晴れの元、加古川ゴルフクラブにおいて開催していただきました。優勝は稲垣会員で、優勝賞品は、すき焼きの肉であったと思います。4月16日に第2回のコンペを加古川ゴルフクラブで予定しています。

また、12月8日の木曜日にプロバスクラブの例会に参加し卓話をさせていただきました。

会員拡大については、本日JICの総会に高砂ロータリークラブ会長として招待されていますので、声をかけてみたいと思います。それと、坂牛元会員の息子さんと聖パウロ生石保育園の理事長に声をかけています。みなさんも声掛けの方をよろしく願います。

最後に、なんとか半分過ぎましたがまだまだあと半年ありますので、会長の時間も拙い話ですがお付き合いとロータリー運営にご協力をお願いして報告とさせていただきます。



中野哲郎会長



会計報告 後藤純次会計

会長 中野 哲郎 幹事 豊田 克義
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 宗久
例会場 高砂商工会議所2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/